



広報

# ごしよがわら

発行所

五所川原市役所

563号

昭和59年3月15日

印刷 (仙北斗オフセット)

市の人口 男 25,574人  
52,891人 女 27,317人

世帯数 14,699

(昭和59年3月1日現在) 住民基本台帳から



## 元気で働いています

### 出稼者を激励訪問

「ケガや病気に注意して、春までがんばって下さい。」  
花田助役と成田収入役をはじめ、市の出稼ぎ対策係の一行はさる2月22日から8日間、関東方面の10事業所を訪問、出稼ぎ者を激励しました。

一行は、市の近況と広報紙や出稼文集を手土産に訪問、出稼ぎ者とひざを交えながら要望等を聴きました。が、「作業環境や就業時間なども問題なく安心した。皆んな元気に働いています。」と語っています。

【8面へ続く】

# 水緑都市 整備事業計画が決定

当市が新年度から着手する予定の『水緑都市モデル地区整備事業計画』が去る二月二十九日の第三回モデル地区整備事業計画策定委員会(委員長関清秀日大教授)で決定されました。

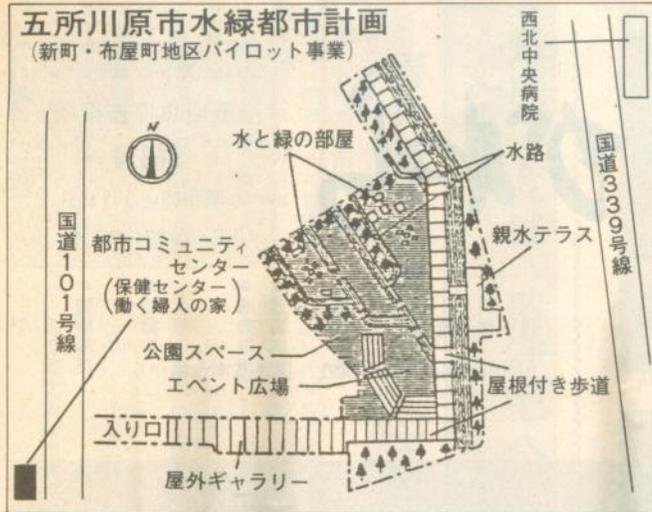
この事業は、国や県の協力を得て、当市の歴史的、地理的条件等の特性を生か

しつつ、水と緑の豊かな空間をつくり「堰の再生・都市の再生」を基本理念として、北国の風土にふさわしい都市づくりを推進するものです。

全体計画では、市街地で堰に沿ったまとまりのある未利用空地十九カ所を候補地とし、その中から利用人

口の予測、公共施設及び既存緑地との関連などを考慮し、個別整備区域に五地区(菊ヶ丘、新町・布屋町、大町狸小路、敷島町、若葉ライオンズの森)を選定しております。しかし、一挙に実施するのは、昨今の財政事情から無理であることから、昼間人口が多く商業

活性化への寄与、他施設・地区などの連続化などによって、先導的效果が期待できる新町・布屋町地区の一部を五十九年度から三カ年計画で地方都市整備パイロット事業として整備し、又他地区についても国の関連事業等の導入によって順次整備する予定です。



## (昭和59年) 豪雪災害対策に係る青森県中小企業体質強化資金特別保証融資制度について

- 1 目的** 昭和59年豪雪により直接及び間接に被害を受けた中小企業者に対し、青森県中小企業体質強化資金特別保証融資制度を機動的に運用することにより復旧資金の円滑な融通を図ることを目的として実施する。
- 2 保証対象者** 昭和59年豪雪により直接及び間接に被害を受けた中小企業者で次の各号の一に該当する者。
- (1) 58年11月から59年2月までの連続する3カ月の売上高が前年同期に比し10パーセント以上減少している中小企業者。
  - (2) 58年11月から59年2月までの連続する3カ月の収益性、又は資金繰りが悪化している中小企業者。
  - (3) 昭和59年豪雪により建物等に直接被害を受けた中小企業者。
- 3 取扱金融機関** 全金融機関
- 4 保証総額** 地域産業対策融資枠内で運用する。
- 5 実施期間** 昭和59年2月23日から昭和59年3月31日まで
- 6 保証条件**
- (1) 資金の用途 災害復旧のため必要な設備及び運転資金。
  - (2) 保証金額 1企業につき30,000千円以内。
  - (3) 保証期間 運転資金5年以内。設備資金7年以内。
  - (4) 償還方法 一括払又は割賦償還(運転資金については6箇月以内、設備資金については1年以内の据置期間を設けることができる。)
  - (5) 保証形式 証書貸付の保証
  - (6) 利息及び保証料 利息 年7.2%  
保証料 年0.9%
  - (7) 保証人及び担保 保証人は1名以上とし、必要に応じて担保を徴する。
- 7 受付場所** 取扱金融機関及び信用保証協会本・支所

### 患者さんの作品を展示

西北中央病院精神科

市立西北中央病院精神科では、次の日程で精神科作業療法作品展を開催します。多数のご来場をお待ちしています。

■とき 三月二十二日(木)～二十四日(土)  
午前十時から午後七時まで

■ところ 働く婦人の家(市内新町・旧警察署)

■展示品 陶器、松カサ、細工、手芸、書道、卵モザイク他

# 文化・スポーツに精励

## 受賞おめでとう



昭和五十八年度の市文化奨励賞及びスポーツ賞の表彰式が二月二十五日市中央公民館で行われ、文化奨励賞に二十八人、五団体（百五十五人）、スポーツ賞に二十九人、十五団体（百五十一人）、五回受賞一人がそれぞれ受賞しました。

各受賞者は次のとおりです。

### ◎文化奨励賞

#### ■個人の部

- ▽版画 工藤純也（五小二年）、金田修治（五小五年）
- ▽書道 片岡節子（松野木小五年）、中川潤一（松野木小六年）、片岡範二（二年）

- （二中一年）、中川正人（二中三年）、横嶋美由紀（二中三年）、佐々木浩二（二中三年）、中川伸吾（二中三年）、佐々木伸子（二中三年）、齋藤千賀子（二中三年）、佐々木敏（青森県書道連盟洗心支部）
- ▽作文 秋田信子（三中三年）
- ▽小説 阿部二郎（川柳岩木吟社）
- ▽俳句 古川靖子（南小六年）
- ▽短歌 大沢良信（津軽アスナロ短歌会）
- ▽川柳 山谷富男、対馬堅一、葛西昭雄、成田栄（以上川柳岩木吟社）
- ▽ピアノ 開米綾香（南小五年）、原田暢子（南小六年）
- ▽囲碁 中野導人（五所高三年）、佐々木宏文、工藤和豊（以上日本棋院五所川原支部）
- ▽珠算 松本真由美（木

- 高二年）、其田晴美（木高二）
- ▽写真 前田悌（二中二年）

#### ■団体の部

- ▽合唱 五所川原高等学校音楽部（藤元涉他八十八名）、五所川原合唱団（笹昭夫他四十八名）
- ▽書道 五所川原第三中学校
- ▽放送 五所川原高等学校放送委員会（片山直樹他十四名）
- ▽囲碁 佐藤仁外科チーム（笠井実他二名）

### ◎スポーツ賞

#### ■五回受賞

- ▽相撲 葛西孝彦（五商高教員）

#### ■個人の部

- ▽陸上競技 小田桐二郎（木高一年）、平山新三郎（五所川原市身体障害者福祉会）、秋元千鶴子、原知紀、安田信昭（以上陸上競技協会）、笠井一重（五農二年）、藤田茂（五農二年）、古川美恵子（一中三年）、小野誘子（一中三年）、伊藤真希（一中三年）、小野寿子（飯詰中二年）、鈴木ゆう（木高三年）
- ▽軟式庭球 須郷恵子、工藤節子（以上庭球協会）

- ▽ウエイトリフティング 江良義文（五工高）
- ▽ボクシング 川口真史（青商高）
- ▽柔道 成田敏（五農高）、佐藤順一（警視庁）
- ▽卓球 工藤靖子（二中三年）、今幸子（二中二年）、横山幸子（南小五年）、堀内美和（南小六年）、杉山礼子（南小六年）
- ▽相撲 葛西三彦（五農高教員）、成田琢弥（一中一年）、葛西孝彦（五商高教員）
- ▽弓道 工藤誠一（弓道会）
- ▽スキー 奈良一也（飯詰小六年）、今啓充（松小六年）

#### ■団体の部

- ▽野球 胃腸病院（境文夫他十七名）、五所川原高等学校野球部（平山悟他十六名）
- ▽柔道 五所川原農林高等学校柔道部（対馬智他八名）
- ▽相撲 五所川原農林高等学校相撲部（三上恒寛他十六名）
- ▽庭球 五所川原第一中学校女子庭球部（小笠原雪子他七名）
- ▽少林寺拳法 五所川原工業高等学校少林寺拳法

**市の執務時間**  
**が 変 更**  
 三月一日から市役所（病院を除く）の執務時間が、次のように変更になりました。

□月曜日から金曜日  
 午前八時三十分から午後四時四十五分まで  
 （昼の休憩時間は、正午から午後零時四十五分まで）

□土曜日  
 午前八時三十分から午後零時十五分まで。

- （一戸文仁他九名）
- ▽卓球 五所川原南小学校男子卓球部（斎藤佳史他六名）、五所川原南小学校卓球スポーツ少年団（堀内美和他六名）、五所川原南小学校女子卓球部（堀内美和他六名）、五所川原第二中学校女子卓球部（葛西亮子他八名）、五所川原第一中学校女子卓球部（新谷友佳子他七名）、五所川原第一中学校男子卓球部（工藤慶人他七名）
- ▽陸上競技 五所川原第一中学校女子陸上競技部（山形祥子他五名）
- ▽バレーボール 五所川原工業高等学校バレーボール部（外崎真人他十一名）



### 五小・川端町が最優秀賞 環境美化コンクール

昭和五十八年度環境美化コンクールの表彰式が二月二十七日、産経会館五階ホールで行われました。花壇の部では五所川原小学校が最優秀賞、清掃活動の部では川端町々内会が最優秀賞に選ばれました。式典において森田市長が「今後とも市民の模範となるように、より一層努力して下さい」と感謝の意を表しました。花壇の部、清掃活動の部合わせて二十七団体が参加したコンクールの結果は次の通りです。

■花壇の部  
最優秀賞 五所川原小学校

特別賞 野里小学校  
■清掃活動の部  
最優秀賞 川端町々内会

### 青少年銃、短剣道教室を開催

■期間 第一期四月七日  
から八月末日まで毎週水、土曜日午後四時～六時  
■会場 市民体育館(サブ)

場を受け付けします。  
■費用 スポーツ障害保険料の他千円  
■資格 市内小、中、高校生

主催 全日本銃剣道連盟 五所川原協会  
後援 五所川原市教育委員会

### 農業

#### 用施設災害復旧事業の申請を

本年も融雪期を迎え、出水等により農地・農業用施設の被災が予想されます。被災者は、次の事項をこ留意のうえ、発生報告書により申請して下さい。

#### ▽受付期間

昭和五十九年四月一日から昭和五十九年十一月三十日まで

#### ▽受付場所

市土地改良課又は各土地改良区

▽対象地域  
五所川原市全域

#### ▽対象工種

- 農地(田・畑)
- 施設(用水路・排水路・頭首工・農道・農道橋・ため池・揚水機)

#### ▽受益戸数

●農地 一戸以上

#### 教育振興会へ十万円を寄付

市内柏原町の又上佐々木呉服店(佐々木勝造代表取締役)は二月二十七日、市の教育振興基金に役立てて下さいと十万円を財団法人市教育振興会へ寄付しました。

次男の宏文さんが文化奨励賞を受賞したのを記念して贈ったものです。

#### ▽工事の施行方法

請負施行

#### ▽受益者負担金(調査費)

- 農地 事業費の10%
  - 施設 事業費の10%
- 50%まで  
●施工 事業費の10%  
●施工 事業費の10%  
●施工 事業費の10%  
●施工 事業費の10%

### 「少年の主張発表大会」学警連会長賞



みなさんは毎朝鏡を見ますね。鏡は自分の顔の小さな部分までそのまま写し出してくれます。でも、その鏡がくもっているたら、顔の小さな変化を見つかることは出来ません。そういう時に、大抵の人は鏡を磨きますね。この事を心に留めて、私がこれから述べることを一緒に考えてみてください。

中学校に入って間もないころでした。私より一年先に中学に通っていた

野里小学校  
希望により制服運動着(協会準備)

開催式 四月七日午後二時。会場その他詳しく知りたい方は協会事務局(小曲 工藤常商店 34二四八)

が小学校の頃から良くなかったです。鏡は自分の顔の小さな部分までそのまま写し出してくれます。でも、その鏡がくもっているたら、顔の小さな変化を見つかることは出来ません。そういう時に、大抵の人は鏡を磨きますね。この事を心に留めて、私がこれから述べることを一緒に考えてみてください。

その頃、中学校入学というかすかな希望もありましたが、そのような評判を聞く度に強い嫌悪感を抱きました。中学校に入つて、やはり傘やズックがなくなつたりしました。しかし私自身、あまり盗みという問題に真剣に取り組みませんでした。

小学校の頃何か盗まれたりすると、HRの時間は盗みがいかに、非人間的な行為であるか、お話を聞きました。その話を聞き一人一人が自分の事のように罪悪感にさいなまれました。また学級費が二百円盗まれたりすると紙が配られ正直に申し出るよう言われました。盗みはまさに極悪犯罪の一つでした。

しかし今あれほどの嫌悪感が無くなつていません。何度も盗難を目のあたりにし、自分でも幾度かそういう目に会い、盗みに慣れてしまいい良心が全く無感覚になつていたのです。むしろ「盗みく

### 通信教育の入学者を募集

激動する現代社会では、情報過多ともいえる程その選択に戸惑うことが沢山あります。そのために高等学校程度の学力をもつことが要求されています。働きながら学ぼうとする人や、向学心に燃える主婦たちに高校教育の機会を与えているのが通信教育です。

現在、本校でもそのような人たちが、多数勉学に、スポーツに一生懸命です。仲間入りしませんか。

昭和59年度の入学要項もできました。出願期間は3月3日(土)～4月7日(土)までです。学習方法や、その他詳しいことを知りたい方は、下記へご連絡下さい。なお、入学願書や入学案内等の入学関係書類も120円切手を同封して、下記へご請求下さい。(返信用封筒は不要です)

また、自分の希望する科目だけを勉強したい人のために、開講する科目から選択できる一部科目受講の制度もありますし、就学前の子供さんがいるため、入学をためらっている人のために託児室を設け、専任の保育さんもおいています。

(036) 弘前市新寺町一番地

青森県立弘前高等学校 通信科

(☎0172329424)

### 第四中校の電話番号

四月一日開校の五所川原市立第四中校の電話番号は次のとおりです。

■市立第四中校(☎36二四一五番)

### 新人権擁護委員

(三月一日、委嘱)

▽山谷清氏(四九、病院事務長)市内元町一五二

一

▽野呂金八郎氏(七二、農業)市内藻川字村崎六二

六の一

### 頌 布 中

## あなたの本棚に一冊

# 58年度版 青森県の姿

美麗な表紙・明快な解説・豊富な資料

一県 勢 要 覧一

編 集 青森県企画部統計課

発 行 青森県統計協会

装 丁 B5判 多色刷

表紙ビニール張

本 文 131頁

申込先 市総務課企画室(☎352111、内線319・318)

頒価 1,200円

県勢のあらましを知るには最適です!!  
県民座右の書としておすすめします

### 鈍ってゆく心の鏡

「私は仕方がない。これだけの人数なら別に不思議ではない」と思っていました。盗みは文房具に始まり、傘・ズック・コ

「人数」のせいにして問題を片付けてしまう傾向があると思うのです。そして冬の寒い日にコート

見ます。その時、持ち主に返してくればとか、置いてあった場所に戻してくればと、注意してみようと思うのですが、この人や周りの人は私の事をどのように思うだろうと

「任方がない」と言っ自分勝手なことをして、必要のない物を盗んで、その中には名前が書かれていたものもありました。私も幾度か物を盗りました。とてもやり切れない気持ちを感じました。

「自分がいい」と言っ自分勝手なことをして、必要のない物を盗んで、その中には名前が書かれていたものもありました。私も幾度か物を盗りました。とてもやり切れない気持ちを感じました。

鋭敏な良心を取り戻し「物がなくなりました」という声が聞かれない学校にしてゆかなければならないのです。私達の心の鏡はくもっていたのです。その汚れに全く気付かないでいるのではないのでしょうか。お互いの鏡を厳しく見つめ合い、どんな汚点でも写しだせる輝かしい鏡をつくりあげてゆきましょう。

「五一中は人数が多いから盗難やいろいろな問題が起こりやすい」という話を耳にします。この事から私達は「人数が多いからこれぐらい」と、

「五一中は人数が多いから盗難やいろいろな問題が起こりやすい」という話を耳にします。この事から私達は「人数が多いからこれぐらい」と、

「五一中は人数が多いから盗難やいろいろな問題が起こりやすい」という話を耳にします。この事から私達は「人数が多いからこれぐらい」と、

五一中 三年 中川 明子

# 掘る運動」の展開を

## 克雪はわが家と周辺から



記録的な大雪に見舞われた当市も、これまでの昼夜を分かつた除排雪作業により生活道路確保に全力をあげてきましたが、作業の繁忙期を振り返ってみて、いまひとつ地域ぐるみの協力的体制の盛り上げに欠けるようです。

春先の融雪期に入って、部分的な浸水や救急車も入れないぬかるみ小路が懸念されますが、私たちが出来ることはまず身の回りから、そして地域ぐるみの克雪意識を高め、官民一体の春の

掘り起こしをしたいものです。

市では昨年十二月一日、除排雪対策本部(花田助役 本部長)を設け、除雪隊の出陣式を行って、冬期間の交通確保にあたりました。市の除排雪計画路線は、総延長が約二百六十キロ。これを新しく購入した大型除雪グレーダと歩道用オートリカーを加え、市有除雪車両十四台と、重借上車両四十三台を出動させ、昼夜を分かつた生活道路の確保に全力をあげてきました。

しかし、打ち続く降雪で、当初計上した除排雪予算七千五百万円を瞬く間に消費。二月七日豪雪対策本部を設置後、十日間にわたり市職員約百人を動員し除排雪車の誘導作業に当たりましたが、最終的には一億六千万円の経費が見込まれています。

除排雪作業の繁忙期を振り返ってみて、まず目立つのが路上駐車や道路への雪捨て。そのたびに作業は大幅に遅れ、スケジュールの狂いつ放しで、結果的に必要以上に時間と経費がかかりました。私たちが処理すべき雪は、まず自分で処理し、一人ひとりのモラルを高めたいものです。

路上にはみ出しのガスポンペや自動販売機、立て看板等により、除排雪作業に支障をきたし、一部物損事故も起きています。

「除雪車が来ない」「除雪車が来たら玄関がふさがった」では、いっこうに雪はなくなるらないのです。

春の融雪期、部分的な路上や家屋への浸水が心配されますが、ひと昔前みかけた地域ぐるみの堰の掘り起こしや小路の雪切りをいま一度思い起こしてみたい

### 五高定時制

## 生徒再募集

#### イ 出願資格

(1) 昭和五十九年三月に中学校、又はこれに準ずる学校を卒業する見込みの方。

(2) 中学校又はこれに準ずる学校を卒業した方。

#### ロ 出願手続き

出願者は所定の入学願書に必要事項を記入し、青森県収入証紙(四百円)を添えて、調査書、その他必要書類とともに出身(在学) 中学校から提出してください。

(詳細については、出身(在学) 中学校にお問い合わせください。)

#### ハ 出願期日

期間は昭和五十九年三月十九日(月) から三月二十二日(木) までで、時間は九時から十六時まで。

です。ただし最終日は正午までです。

#### ニ 面接等

昭和五十九年三月二十三日(金) 午前十時から面接を行います。

#### ホ 合格発表

昭和五十九年三月二十四日(土) 午前九時から本校生徒玄関前で発表します。

#### ヘ その他

(1) 学費：月額三千七百五十円

(2) 教科書：無償支給

(3) 定通修学奨励金：選考により月額七千円貸与され、卒業すると返還免除

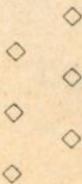
(4) 給食：無償でパンと牛乳

詳細は本校(☎55307) まで問い合わせてください。

### 清酒20本寄贈

市内寺町の緑屋呉服店では二月二十二日、養護老人ホーム「くるみ園」に清酒二十本を寄贈しました。

近久見舞に寄せられた清酒を贈ったものです。



# 「春を

## 女子社員を募集

職種 高級スカート製

勤務地 旧中川中学校

申込み締切り 四月七

提出書類 履歴書(写真添付) 十八歳以上三十五歳

申込み及び問い合わせ 市商工観光課(☎35)二

面接日 四月十五日

(日) 午前十時から

ものです。また、皆さんの英知を結集した克雪と、雪の利用を積極的に考えてみたいものです。



### 克雪の研究を

森田市長は、『これまでの除排雪経費は多額なものであ

り、このことから除排雪は行政の対応だけではなく、市民の協力あってこそ大きな成果が上がるものと考えられます。市民自らが、周辺の除排雪に取り組み、春を掘る運動を展開しようではありませんか。また雪の克服と積極的な利用についても、大いに研究してみる必要があると思います』と語っています。

### 青森ファッション(株)「市誘致企業」

面接場所 市中央公民館(駅裏)

生活学校運動とは、主婦が中心となり、生活学校というグループを形成し、物価、食品の安全性、三十日まで

### 新会員を募集

生活学校

申込み先 市内鎌谷町、市中央公民館(☎35)六〇五六番

ゴミ処理、子供の環境等、消費生活上の問題の解決をとおし地域や家庭をよりよくする運動です。

### 防災切手デザインコンクール 作品募集

◆応募区分◆ 一般の部及び小・中・高校生の部

◆応募作品◆

◎内容「防災」をテーマとした個人の作品で、未発表のものとしします。

◎用紙の大きさ等 (一般の部) ●用紙は 260mm×210mmの大きさとし、同寸法の厚さ1mm程度の台紙をはり付けてください。●描写寸法は 200mm×150mmの大きさとしします。(小・中・高校生の部) ●用紙は 257mm×182mm(B5判)の画用紙に描き、同じ大きさの厚さ1mm程度の台紙をはり付けてください。

◎用紙の使い方等 ●縦、横いずれに使用してもさしつかえありません。●画材及び色数は自由です。●「日本郵便」「NIPPON」及び「60」の文字を描写寸法内に記入してください。(ただし、小・中・高校生の応募作品にはこれらの文字の記入の必要はありません。)

◆出品方法◆

◎出品点数には制限はありません。◎作品の裏側には、応募者の郵便番号、住所、氏名(フリガナをつけてください。)、年齢、性別、電話番号を記入してください。なお、小・中・高校生の場合は、学校名及び所在地を付記してください。◎応募の締切日 昭和59年4月10日(当日消印有効)

### 電気講座の受講生を募集

東北電力五所川原営業所では、五十九年度の長期婦人電気講座の受講生を募集しています。

家庭の主婦を対象に、電気の基礎知識、安全な使い方など習得していただくものです。

■期間 四月から十二月(八月は休講)まで、毎月

一回。午前十時から正午まで。

■受講料 無料

■定員 三十人

■お申込み 四月十日まで、五所川原市田町一三

一、東北電力五所川原営業所サービス係(☎35)二一五(一)番まで。

花には水を 他人には思いやりを

小さいときから教え 育てましょう

五所川原地区BBS会



出稼者を激励訪問【1面から】

### 「五所川原人はよく働く」

今回訪問したのは、日野市の日野自動車、新狭山市の本田技研、凸版印刷株、東京のバイオニア、船橋市の石井食品、横浜の北田建設、安田建設、日産自動車等十の事業所と作業現場。市内からは、いずれの事業所とも気心の知れた仲間数人がグループで就労していました。

製造、建設業関係が最も多く、建設関係では道路の舗装や改修、下水道、側溝工事に従事、電話で家族と連絡し合っているので留守宅のことは心配ないが、大

雪でりんごの枝折れを心配する声が開かれました。不況とはいえ、二十代から五十代まで平均して就労、「五所川原人はよく働く」とどこでも評判がよく、二十六年以上同じ事業所で働いている人もいました。

### 第36回 婦人週間 4月10日～16日



あらゆる分野への男女の共同参加

## 月に一度は 留守宅へ

## 愛のメッセージ

### 青森職業訓練短期大学の学生二次募集

昭和五十九年四月、五所川原市に開校する青森職業訓練短期大学の昭和五十九年度入学試験合格者が、定員を満していない科にかかる二次募集を実施いたします。

■募集科名  
●生産機械科  
●金属成形科  
●建築設備科

■募集定員 各科若干名(男女)

■教育訓練期間 二年

■願書受付 三月一日(木)から三月二十六日(月)

■試験日 三月二十七日(火)

■試験場所 青森職業訓練短期大学

■試験科目  
●数学I・英語A・物理I又は化学I

■合格発表 三月三十日(金)

■お問い合わせ及び募集要項の申込み先 〒037-106 五所川原市大字戸沢字畑林二一 青森職業訓練短期大学校開設準備室 (☎373-048番)

### 南部地区土地区画整理審議会委員選挙の立候補者等について(お知らせ)

昭和五十九年三月十八日に執行する五所川原都市計画事業南部地区土地区画整理審議会委員選挙に、次の方々が立候補(届出期間は二月二十八日から三月八日まで)しました。

- (敬称略)
- 猪口 兼三郎(鎌谷町)
  - 葛西 良一(元町)
  - 平山 日出夫(元町)
  - 葛西 喜一(元町)
  - 鳥井 哲雄(湊千鳥)
  - 小田桐 文雄(元町)
  - 木村 文男(元町)
  - 小田桐喜代太郎(元町)

小田桐久右エ門(栄町)  
平山 正(湊千鳥)  
中野 鉄男(八重菊)  
浜田 昭信(八重菊)  
渋谷 正夫(金山泉)  
小田桐 実(元町)  
堀内 昭雄(八重菊)  
桜庭 義次(八重菊)

なお選挙日程は次のとおりです。

■選挙期日 三月十八日(日)

■投票時間 午前八時三十分から午後四時まで

■開票日時 同日午後四時三十分から

※候補者の数が選挙すべき委員(十一名)の数を超えなくなった場合は(辞退等による)投票を行わないことになり、その旨を選挙場に掲示します。

広報紙の早期配布にご協力下さい